

# 木村 正人 氏

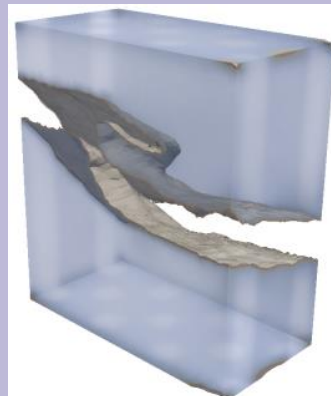
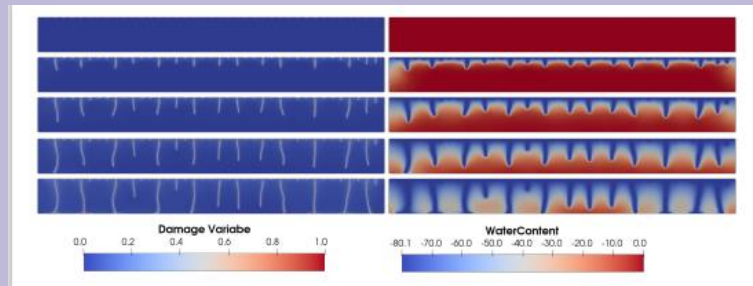
(金沢大学 理工研究域 数物科学系)



## 破壊現象フェーズフィールドモデルの エネルギー散逸構造とその拡張

本講演では、近年注目を浴びている破壊現象フェーズフィールドモデルに関して、これまでの発展を概観するとともに我々の研究グループにおける最近の結果について紹介する。特徴として、1) 古典的破壊理論との整合性、2) エネルギー散逸等式、3) 亀裂融合・分裂を含む自動亀裂経路選択、4) 様々な状況下での破壊現象への拡張、5) 2D/3D汎用有限要素ソフトウェアとの親和性、が挙げられる。最初に、亀裂の不可逆進展性・亀裂の接触条件などとのエネルギー勾配構造との両立について紹介し、その後、エネルギー散逸等式を保ったモデルの様々な拡張について紹介する。

本講演の内容は、高石武史氏（武蔵野大）他との共同研究に基づく。



↓参加登録はこちら↓



# 7月18日 (木) 17:00-18:30

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館411教室, ハイブリッド開催

参加ご希望の方は、右上のQRコードより参加登録をお願いいたします。  
参加費無料 **登録締切：7/17 (水)**

国際展示場駅 徒歩7分  
東京ビッグサイト駅 徒歩6分



コーディネーター：高石 武史（武蔵野大学工学部数理工学科 教授）

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

[https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical\\_engineering/](https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/)

世界の幸せをカタチにする。  
Creating Peace & Happiness for the World

